

わたしを癒す、部屋着のままの1時間

平日いかに家でリラックスして過ごせるか、これは時間との戦いだ。

少し残業してスーパーに寄ったら帰り着くのはもう二〇時。帰ってきて寝るだけの生活なんて味気ないから、なんとしてもリラックスできる時間を作りたい。そんな希望を叶えてくれる間取りに出会った。

パンプスは土間に、コート、ジャケット、スカートも脱いでハンガーにかけておく。腕時計やアクセサリは外して棚に置いて、仕事用のバッグはいつもの場所に。ワイシャツやストッキングも脱いで、さらっとしたゆるいリネンのルームウェアに袖を通す。この瞬間が最高なのだ。そのまま洗濯物だけ持って洗面室に向かい、洗濯機に放り込み手を洗う。

外のものは全部土間クロゼットに置いてきて、手も洗い、清潔になった感じがして、この瞬間にリラックスが訪れる。軽くご飯を食べおなかも満たされて、部屋着で過ごす何もしない1時間。この時間が慌ただしい平日の中のオアシスで、私を癒してくれるのだ。ソファに腰かけてなんとなく雑誌をめくっていたら、次の休みに行きたいレストランを発見。さて、そろそろお風呂にはいろう。今日はどのパジャマを着ようかな。

ひとり暮らし女子の
こだわりから生まれた10の間取り

Duo Veel

デュオヴェール川越のB1、B2タイプメニュー1、C1、C2タイプメニュー1で
お選びいただけます。詳しくは係員におたずねください。



Voice

私、部屋着からパジャマに着替えるんですよ。
部屋着とパジャマは別です。

Answer 部屋着とパジャマ、似ているようですがこだわりのある方もいるようです。一説では、パジャマにしっかり着替えることで脳が寝るモードになってくれるとか。スーツとパジャマの間の「部屋着」の時間があることで、少しでもオフの時間を長く、よりリラックスしていただけるように考えた間取りです。

Voice

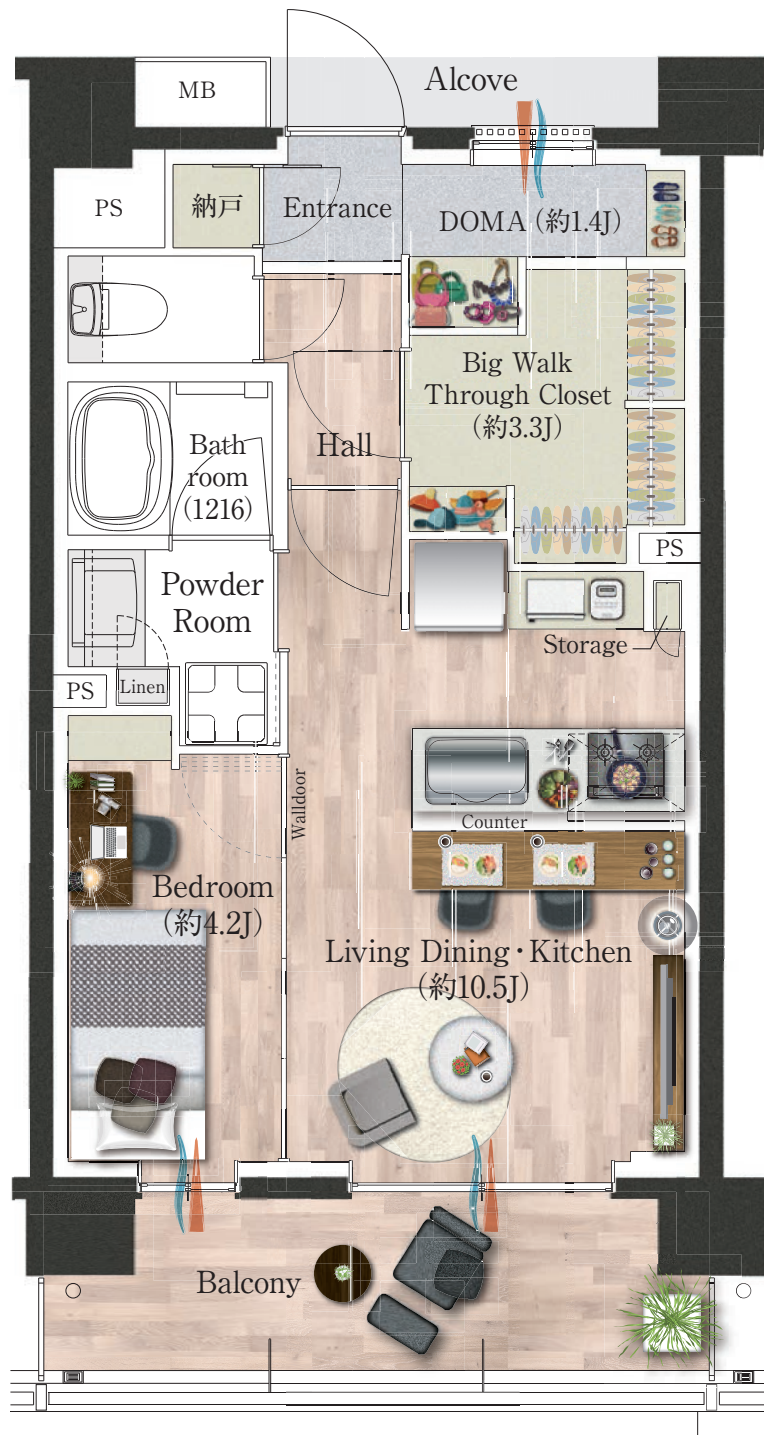
帰ってからリビングの前の動線に
下着もタオルも全部置いています。

Answer 部屋の奥に収納がある間取りだと廊下に脱ぎ捨てることになってしまうので、今回は玄関土間にクロゼットをくっつけました。着替えを土間クロゼットから持って、そのままお風呂へ直行。外着を部屋に入れるのに抵抗がある人も、外着ときれいな服を分けて掛けることができるので、花粉やウイルス対策がしやすいのも利点です。

Voice

家飲みがやっぱり好き。
ストッキングを脱いでリラックスしたい。

Answer 気持ちも服装も緩めてリラックスできる家飲み、解放感が最高ですよ。帰ってすぐにリラックスの着たくを整えられて、キッチンで用意するのも癒しの時間になります。自分の好きなものをテーブルに広げてくつろげるのは、ひとり暮らしの特権ですね。



土間クロゼットのある部屋

玄関に入ってすぐの土間を抜けるとクロゼットのような空間があり、帰宅してすぐに外で着ていたものやカバンをしまうことができます。部屋着に着替えて、その足で洗面台に向かえるので、行ったり来たりせずに済み、清潔な状態で帰宅後すぐにくつろげます。
また、玄関近くに大きなクロゼットがあることで、効率的にひとまとまりに収納でき、突如の来客があったときも、玄関からリビングはきれいを保てて慌てません。



※デュオヴェール川越のB1タイプのイラスト図となります。